県内総合
建設情報 Iwate

ニュースのお知らせは
〒020-0015 盛岡市本町通3-9-33
本社編集部へ
TEL (019) 623-8201
FAX (019) 623-8204

一般会計は46億4200万円に　平泉町
22年度当初予算　大型事業が終了し大幅減

平泉町の22年度当初予算は、一般会計の総額が46億4200万円で、前年度当初と比較して（以下同）15.1％の減となった。学習交流施設について施工が一段落したほか、東北自動車道平泉スマートインターチェンジ（ＩＣ）の整備関連も同スマートＩＣが開通を迎えたことで大幅減となり、普通建設事業費は72.0％もの減となる４億912万7000円を計上した。学習交流施設の運営にかかる費用をはじめ、新型コロナウイルス感染症対策や子育て対策に係る予算などを盛り込んだ。

歳入を見ると、町税は増で固定資産税や軽自動車税の増などを見込んだことを要因とする。地方交付税は、普通交付税や特別交付税の増などから増額を見込んだ。国庫支出金は大幅増、県支出金も増で、国庫支出金は新型コロナウイルスワクチン接種対策費負担金の増など、県支出金は文化財補助金の増などによる。

町債や繰入金は減を見込んでおり、財政調整基金など主要基金を一部取り崩して必要な財源を確保した。

歳入の性質別は、普通建設事業費の内訳が、補助で大幅増、単独で大幅減。災害復旧事業費は、前年度と同額となっている。

歳出の目的別は、土木費の大幅増、大型事業が一段落した教育費と消防費の大幅減が目立つ。このほか、農林水産業費が減、総務費や民生費、商工費が増などとなっている。

22年度予算は、新型コロナウイルス感染症対策、学習交流施設、公共交通、産業振興、教育・福祉など子育て対策に係る予算を主に盛り込んだ。主な事業を見ると、新規には平泉スマートＩＣ駐車場トイレ整備に3880万円を措置した。町が同ＩＣ隣接に整備した1100台規模の駐車場に関連して設けるもので、建築や舗装に係る工事費、設計費などが内容となっている。

土木費には、町道長寿命化事業を新たに設定。2900万円を充て、舗装修繕を展開していく。

継続事業は、学習交流施設について施工が進み、22年度予算に指定管理料を計上。施設は、平泉字志羅山地内に整備を計画し、図書館、多目的ホール、公民館、子育て支援機能、情報発信機能を備えた施設で、平野組グループが事業者。同グループが施設の設計・建設・維持管理および運営業務を一括して行い、本施設の所有、資金調達に関しては町が行うＤＢＯ方式により進める。

土木費の町道整備はねずみ沢線と樋の沢大佐線に4060万円。ねずみ沢線は施工を推進、樋の沢大佐線はルートの検討を進める。

橋梁長寿命化事業には3159万円を措置し、修繕や維持工事を計画する。スマートＩＣの整備効果に係る調査、高田前団地排水設備工事や河川の緊急浚渫推進工事に関する費用なども、土木費には盛り込まれた。

無量光院跡復元整備などを内容とする史跡保存修理事業は7437万円で、うち復元整備工事費には4879万6000円。農林水産業費は、県営の農村地域防災減災事業への補助金などを盛り込んだ。このほか、デジタル化推進事業などを計画している。

特別会計、企業会計は、下水道事業会計の資本的支出が２億1127万5000円となっている。汚水管渠布設などを計画している。

水道事業会計の資本的支出は、水道事業に２億2542万1000円、簡易水道事業に２億1231万3000円を計上。いずれも、配水管整備などを内容としている。

2022年度　平泉町・一般会計当初予算

（単位：千円、％）

【歳入】

科目	予算額	伸び率
町税	787,737	0.8
地方譲与税	64,676	0.5
利子割交付金	400	△ 33.3
配当割交付金	1,200	9.1
株式等譲渡所得割交付金	1,000	150.0
法人事業税交付金	11,300	55.7
地方消費税交付金	180,200	1.4
環境性能割交付金	3,100	△ 3.1
地方特例交付金	5,181	5.1
地方交付税	2,105,407	4.4
交通安全対策特別交付金	1,300	0.0
分担金及び負担金	20,240	15.5
使用料及び手数料	37,364	△ 2.2
国庫支出金	347,459	15.2
県支出金	304,386	0.7
財産収入	18,532	59.0
寄付金	50,001	5000000.0
繰入金	355,078	△ 18.0
繰越金	1	0.0
諸収入	81,638	0.1
町債	265,800	△ 78.3
歳入合計	4,642,000	△ 15.1

【歳出】

科目	予算額	伸び率
議会費	78,688	△ 6.8
総務費	708,310	16.5
民生費	1,113,148	1.1
衛生費	373,697	8.6
労働費	1,307	△ 68.7
農水費	310,955	△ 7.3
商工費	153,207	18.1
土木費	502,010	24.3
消防費	213,181	△ 48.8
教育費	685,344	△ 56.0
災害復旧費	3,550	0.0
公債費	488,602	3.8
諸支出金	1	0.0
予備費	10,000	0.0
歳出合計	4,642,000	△ 15.1

【性質別歳出】

科目	予算額	伸び率
普通建設事業費	409,127	△ 72.0
補助事業費	209,207	21.5
単独事業費	199,920	△ 84.5
災害復旧費	3,550	0.0

北上川上流の治水対策検討業務を公告
＝岩手河川国道事務所＝

東北地方整備局岩手河川国道事務所は22日付で、一般競争の北上川上流治水対策検討業務を公告した。４月12日までの申請、入札締切は５月11日、翌12日の開札を予定している。（関連７面）

今回の業務では、北上川上流河川改修において、近年の気象状況、社会情勢、土地利用状況等を踏まえ、効率的かつ効果的な治水対策の検討を行う。内容を詳しく見ると、計画準備１式、資料収集・整理１式、治水対策検討１式、正常流量検討１式、流域治水対策検討１式、報告書作成１式となっている。

履行期間は、2023年２月28日まで。総合評価の簡易型で、予定価格が500万円を超える場合には、技術提案の確実な履行の確保を厳格に評価するため、技術提案の評価項目に新たに「履行確実性」を加えて技術評価を行うほか、予定価格が500万円を超え1000万円以下の場合、品質確保の観点から品質確保の基準となる価格を定めるとともに、価格を下回って落札した業務は、業務の品質を確保するための対策を行う試行業務などとなっている。

参加資格を見ると、単体企業が東北地方整備局の土木関係建設コンサルタント業務。設計共同体の場合は、単体企業に掲げる条件を満たしている者により構成され同局長から設計共同体としての競争参加者の資格の認定を受けている者。同種業務の河川整備計画に関する業務か類似業務の河道計画に関する業務を業務実績としている。

業務実績については、海外インフラプロジェクト技術者認定・表彰制度により認定された海外実績は、国内業務の実績と同様に評価するとしている。

県政策地域部　公共事業継続評価の反映状況 ③

県の公共事業継続評価の22年度当初予算への反映状況は次の通り。路線名等に続き①個所名②事業期間③主な事業内容④総事業費（千円）⑤21年度までの事業費⑥21年度まで進捗率⑦総合評価⑧Ｂ／Ｃ⑨政策への反映状況⑩22年度予算額―の順。金額の単位は千円。

農林水産部

〈経営体育成基盤整備事業〉

▽真城南①奥州市②16～23年度③区画整理59.3ha、暗渠排水59.3ha④1,511,000⑤1,225,552⑥81.1％⑦ＡＡ⑧1.60⑨事業継続⑩35,000

▽砂子①花巻市②20～29年度③区画整理65.5ha、暗渠排水65.3ha④2,300,000⑤141,928⑥6.2％⑦ＡＡ⑧1.17⑨事業継続⑩11,000

（つづく）

ニュースの提供は
☎019-623-8201 編集局まで

いわて防災学教室
災害から学び、災害に備える

落石？ 崖崩れ？ 山崩れ？

岩手大学理工学部システム創成工学科准教授　鴨志田　直人

日本では土砂災害によって生命・財産が脅かされる危険性がある場所を、斜面崩壊、地すべり、土石流に分類して土砂災害警戒区域等を指定している。この分類は、日頃からハザードマップや天気予報などで目にする機会も多く、多くの人にとって馴染みのある分類ではないだろうか。一方で、新聞やテレビなどで災害報道を見ていると、落石、崖崩れ、山崩れ、斜面崩壊などの用語を目にすることがある。土砂災害を表すこれらの用語にはどの様な違いがあるのだろうか。

土砂災害を表す言葉がたくさんある原因として、発生する現象が単一の物理現象ではなく同時に複合的に起こることがあげられる。例えば、斜面における土砂の移動現象によって誘発される災害のことを一般には「土砂災害」と総称し広く使われているが、研究者の間では斜面災害と呼ぶことの方が多い。これは、災害後の状態（結果）に着目すると土砂による被害であるが、災害の発生メカニズム（原因）に着目すると斜面を起点とする災害であると考えるからである。また、研究分野が地質学、地形学、砂防学、地盤工学、岩盤工学など多岐にわたることも用語の統一を妨げる一因として紹介しておきたい。

斜面災害を細かく見ると、斜面運動の違いによって落石、岩盤崩壊、表層崩壊、深層崩壊、地すべり、土石流に分類することができる。落石は石、岩塊が落下したもの（小規模）、崖崩れは岩盤崩壊と同義であり、山崩れは一般に表層崩壊、深層崩壊を指すことがわかる。また、斜面崩壊、地すべり、土石流の分類に出てくる「斜面崩壊」は、落石、岩盤崩壊、表層崩壊、深層崩壊の総称である。

参考　1）斜面崩壊対策技術　メカニズム・センシング・監視システム・新施工法、エヌ・ティー・エス,2014

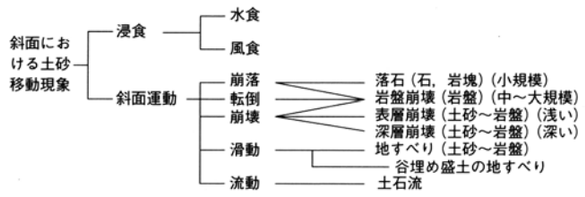


図１　斜面における土砂移動現象の分類 1)

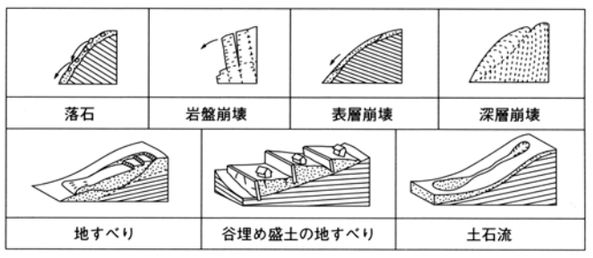


図２　斜面における土砂移動現象の模式図 1)

※いわて防災学教室のバックナンバーは、岩手大学地域防災研究センターのホームページ「公開情報」で閲覧できます。

御所ダムほか堆積土砂掘削
北上川ダム統管　申請書の受付は29日まで

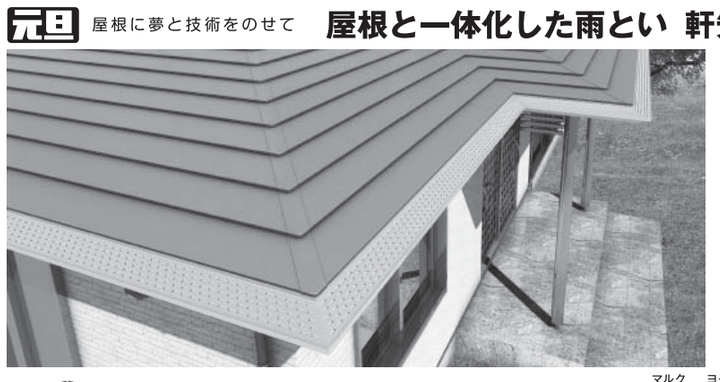
東北地方整備局北上川ダム統合管理事務所は22日付で、一般競争となる御所ダム外堆積土砂掘削工事を公告した。御所、四十四田の各個所での堆積土砂の掘削や運搬、残土処理を実施するもので、29日までの申請書受け付けで、入札締切は４月12日。開札については、５月20日を予定している。（関連７面）

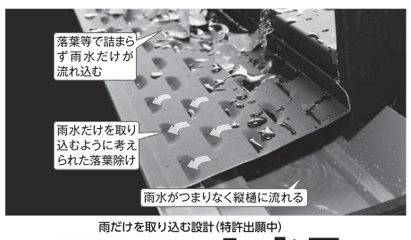
案件の工事実施形態は、総価契約単価合意方式、総合評価落札方式（施工能力評価型・Ⅱ型）、契約後ＶＥ方式の試行、４週８休以上の現場閉所を実施する試行工事、i−Constructionに基づき新技術を活用する工事、生産性向上チャレンジの試行対象など。

施行地は雫石町西安庭地内外１カ所で、2023年１月31日までの工期を設定する。御所と四十四田での掘削・運搬・残土処理１式が工事内容となっている。

東北地方整備局の一般土木工事Ｃ等級で、掘削または切土の工事を施工実績としている。地域要件に関しては、本県内に本社（本店）があり、盛岡二次生活圏の盛岡市、滝沢市、八幡平市、紫波町、矢巾町、雫石町、岩手町、葛巻町に本社（本店）、支店または営業所が所在することなどを参加要件に付している。

元旦　屋根に夢と技術をのせて　屋根と一体化した雨とい　軒先がシャープで美しい仕上がり





雨だけを取り込む設計（特許出願中）
元旦内樋 GANTAN UCHIDOI PAT.P
元旦ビューティ工業株式会社　お問合せは 0120-09-49-39（マルク ヨク サンキュー）　元旦内樋　屋根のことは元旦に

橋梁塗装のことなら一式お任せください！
支承防錆、桁端部の金属溶射

環境配慮型
リサイクルブラスト工法
循環式ブラストシステム

4ノズルブラスト回収ユニット－加工
(株)TERUI TOSOU
〒025-0036 花巻市中根子字駒込1-23
TEL 0198-23-3040
FAX 0198-23-5110
メール support@teruitosou.jp
ＨＰ http://www.teruitosou.jp/

グラウンド用表層土
チャンピオンサンド
○特徴
○安価……材料費が他人工骨材使用品より安い
○簡易施工……単一材料での粒度調整で、均一な舗装面の施工が簡単
○柔軟性……抜群のプレイ感で、透水性・柔軟性に優れます
○管理が手軽……維持管理が他混合コートより安く、簡単に
○用途
○Ａタイプ……・テニスコート
○Ｂタイプ……・野球場
○ＡＢ混合土……・陸上競技場・サッカー場・校庭・園庭